

2024みんながもっとつどえる「みんなつど」へ 今年もほっこり

◇ ◇

♪ちよいとそこいく、お
まえさん
そうよ、あんたよあん
さんよ

最近調子はどうですか？
世間のニュースは暗か



ろう

そのとき、あんたはど
うおもう

ひとりじゃ、とてもさ
みしかろ

そうよ、わたしもさび
しいよ

それなら昔の日本を見
習え

三軒となりも親戚だ〜

そりやそりやそろそろ、

みんなでつどえ

みんな集えや、みんな
つどだ〜

みんな勝手に仲良くね！つ
と

健康、障がい、関係ね〜

あっしや一人で、えー
びーしー

(詩 天地成行 七五調
の変歌「みんなつど(仮)」)

◇ ◇



あけましておめでとう

「大寒」を過ぎましたが、
これからどうやら全国的

ございます。本当

はまったくめでた

くない年明け。こ

んにちは、こんば

んは、またはおほ

ようございます。

天地成行です。み

なさんいかがお過

ごしですか？

二十四節季の



に寒波が来るようです。

みなさまお気をつけくだ

さいね。特に女性は冷え

には十分ご注意を。

さて、2024最初の

みんなつどは、表紙に高校

時代からの友人で、看護

師でアーティストの「二

刀流」池見陽子さんの作

品です。これから彼女の

ことは、作品とともに随

時お伝えしていくと思

ます。

そして、あらたな試み

を始めます！ お店とコ

ラボエッセイということ

で、天地成行が通う喫茶

店のオーナーさんに協力

していただきました。そ

れでは、みんなつど、20

24もスタートします。

ちなみに今年から四ペー

ジにこだわらず編集しま

す。

ショップとコラボ エッセイ第一回 周南市上遠石町「Cafe 海」



アップルパイに ほろ苦い思い出

「……」
次は、えっと何だったっけ。
壇上の上で上がってしまつて意識が飛んだことがある。中学二年生の時、僕は友人のこうちゃんに誘われて、瀬戸内海がき

れいにのぞむ会場が近くのとある大学主催の英語の暗唱大会に出た。
「これからの時代は英語ができたほうがいい」これはどの家庭でもよく言われていたし、実際、これからくるであろう高校・

大学受験への必須科目Ⅱ
ラスボス的な存在であった。こうちゃんは、さらに先を見据え「話せたほうがよいじゃろう」と考えていたのだろう。町でガイジンに英語で話しかけられても、オタオタすることなく、かつちよよくスマートに道案内を英語でしてやりたい！という思いも、まずは発音から練習できるこの暗唱大会に僕を導いたような気がする。
風呂に入っては下唇をかみながら、「えふ」「びい」などと練習。時の大統領就任演説かなんだかを抜粋した三分半ほどの暗唱部分をひたすら練習した。

気がついたら終わっていたというのが感想である。小学校の時の合唱団でオペレッタを市民会館で準主役の河童の次郎役を演じた時のようにあくまで冷静にとらえることができた。どちらともあまりに出来栄が悪かったということである。参加賞の安っぽいちっちゃなトロフィーを片手に、引率のS先生とこうちゃんたちと、当時のJR徳山駅の駅ビル・トークス二階のパラーに入る。クリームソーダにアップルパイを頼んでくれた。はじめて食べたアップルパイ。今ならかつちよよく「アポーパイ」などと



発音するのだろうか？
その味は少しほろに
がかったと記憶して
いる。

(写真提供Ⅱ周南市
上遠石町の「Cafe
海」自慢の季節限
定アップルパイ。問
い合わせは090-
7778-6878。
午前9時から午後6
時。定休日：火・水)

みんぞ

第39号

編集：天地成行

tenchi2020@outlook.jp